

府中宿 広域マップ

府中宿の魅力を映像で!

東海道 府中宿
家康公は久能に眠る▶



東海道 府中宿
見逃せない浅間神社▶



樹齢1000年以上といわれる
大クス木があります

26棟の建物が国の重要文化財に
指定されています

健康に関心が高かった
家康公の薬草園

清水寺
今川8代の氏輝の菩提寺として今川義元の母、寿桂尼が永禄2年(1559年)に創建しました。眺望が京都の清水寺と似ているとこの名がつけられたといわれています。千手観世音菩薩が本尊で徳川家康公が寄進した観音堂は県の指定文化財です。本堂は1933年に建てられた和洋折衷の鉄筋コンクリート造の建物です。

今川時代の鬼門除けであり今川義元公の母「寿桂尼」の菩提寺龍運寺、駿府城の鬼門除けで紀州・水戸領徳川の母「お万の方」の供養塔、勝海舟の母や妹の墓がある連永寺も谷津山の麓にある

家康公とともに駿府に来た
祖母の墓があります

府中宿の見付け
府中宿の見付けは東海道を挟むように12間四方の「コ」の字の石垣が配置されていました。この石垣の高さは5尺(153cm)で、東見付けのの外側の土手下に幅4間の堀が掘られていたそうです。



茶町
聖一國師が13世紀に中国から持ち帰った茶種を蒔いた伝承の安倍川上流や井川地区のお茶を商う問屋の町。お茶は家康公が大好きなものでした。明治時代には清水港から日本の重要な輸出品として扱われ、静岡の経済を支えていました。

東海道中膝栗毛の作者。
父親は徳川家の家臣



西見付跡

家康公の側室で2代将軍秀忠の母西郷の局(お愛の方)の菩提寺

江戸時代には駿府代官屋敷があり、明治に徳川慶喜公が20年以上すんでいた場所です

駿河三刹の1つ。朝鮮通信使、琉球使節がなどの休憩、宿泊施設にもなった寺

この辺りに駿府キリシタン聖堂跡の碑があった

二峠六宿内の旧東海道は国道1号やJRなどで分断されています。ルートがわかりにくい場所には路面シートが貼られ、歩いている人が迷わないように配慮されています



久能街道
駿河湾沿岸の集落とこの交易の道で物資が駿府城の横内門まで運ばれました。徳川家康公が久能山に葬られてからは参勤交代で行き来する西国大名の参拝の道でした。



府中宿/家数3673軒
(本陣2軒、脇本陣2軒、旅籠43軒)、
人口14,071人
出典: 1843年東海道宿村大観帳

- 旧東海道
 - 情報拠点
 - 見どころ
 - 案内板・説明板・マップ
 - 町名碑
 - 写真撮影ポイント
 - コンビニ
- | 町名碑 | |
|------------|-----------|
| 1 材木町 | 26 紺屋町 |
| 2 御器屋町 | 27 新谷町 |
| 3 宮ヶ崎町 | 28 江川町 |
| 4 馬場町 | 29 上下伝馬町 |
| 5 柚木町 | 30 華陽院門前町 |
| 6 土大夫町 | 31 鋳物師町 |
| 7 上桶屋町 | 32 新通二丁目 |
| 8 茶町 | 33 安倍川町 |
| 9 上魚町 | 34 横内町 |
| 10 研屋町 | 35 横内田町 |
| 11 呉服町 | 36 猿屋町 |
| 12 上石町 | 37 下横内町 |
| 13 西寺町/大鋸町 | 38 安倍町 |
| 14 札之辻町 | 39 安西町 |
| 15 両替町 | 40 車町 |
| 16 下石町 | 41 本通町 |
| 17 七間町 | 42 入宿町 |
| 18 藤右衛門町 | 43 本通川越町 |
| 19 寺町 | 44 新通川越町 |
| 20 常慶町 | 45 堤添川越町 |
| 21 平屋町 | 46 上大工町 高 |
| 22 江尻町 | 47 四足町 |
| 23 鍛冶町 | 48 台所町 |
| 24 下桶屋町 | 49 八幡小路町 |
| 25 下魚町 | 50 梅屋町 |

0 250m 500m

協力: 二峠六宿道旅推進実行委員会